

障害児の摂食嚥下障害への対応

障害児は、運動機能や精神機能の発達遅滞により摂食嚥下機能の発達が未熟となり、上手に食べられないことがあります。摂食嚥下機能の発達を促すためには、健常発達について理解し、どの機能が未熟であるかを評価して対応することが必要です。

今回、乳幼児の食べ方の発達過程と障害児（者）の摂食嚥下障害を理解し、その対応を実践するための講義・実習を企画しました。実習は相互実習形式で行います。

日頃、療育や医療の現場で障害児（者）に携わる方、保育・育児で困っている方などどなたでも参加して頂き、多くの子ども達が「美味しく・楽しく・安全に」食べられるようになれば幸いです。

【内 容】

講義（午前）：摂食嚥下機能のメカニズム・発達など

実習（午後）：姿勢調整・介助法、訓練方法など

講 師：山本昌直先生、村田尚道先生※1、綾野理加先生、前川享子先生※2

※1 湧泉会 ひまわり歯科

※2 プライムホスピタル玉島

**対象：県内での障害児（者）の療育・医療に関わる方、
保育・育児に関わる方など興味があればどなたでも参加できます**

※ 原則募集は、岡山県内在住の方とします。

- ❖ 日 時 2025年**1月19日（日）**
9：50～16：30（受付開始：9：30）
- ❖ 会 場 杜の街グレース3階会議室
- ❖ 定 員 **24名**（定員になり次第しめきり）
（申込〆切：2024年12月19日木曜日正午まで）
- ❖ 参加費 **無料**
- ❖ 準備物など 筆記用具、動きやすい服装（実習があるため）
来場の際はマスクの着用をお願いいたします。
- ❖ 注意事項 研修会当日に体調不良の方は参加できません。
研修会の録画・録音は禁止です。

申込方法：岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター ホームページ
（<http://www.okayama-u.ac.jp/user/special/>）より

障害児の摂食嚥下障害への対応 参加申込フォームの
必要事項を記入して **研修会申込** お願いします



■主 催：岡山県、岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター

■事務局：岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター

江草正彦（事業責任者） 高盛充仁（実施責任者）、河本亜希

☎：086-235-6823 ☒：p2th4tvm@okayama-u.ac.jp

